



校報

しののめ

【校訓】

自主開拓



【学校教育目標】健康で、豊かな心と知性をそなえ、すすんで自己を開発する生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- ① 自：自分（自分たち）で考え、判断し、行動に移す生徒
- ② 主：唯一無二の主人公である生徒
- ③ 開：心を開き 仲間と協力する生徒
- ④ 拓：未来を拓こうとするたくましい生徒

R6能代市立東雲中学校 NO.8

令和6年9月25日（水）

（文責 校長 野村 誠）

～実力の理解と目標設定 秋季総体終わる～

14日（土）～15日（日）の2日間、能代山本秋季総体が行われました。陸上競技は、一足早く8/31（土）に終了し、すでに21日（土）～22日（日）に全県大会が行われました。水泳競技についても、7日（土）に全県大会が行われ、三熊颯太さんが、200m背泳ぎ、100m背泳ぎで優勝しております。

3年生が抜けた後、特に新キャプテンはチームをまとめることや後輩をリードすることの難しさを実感していたようです。それでも、6日（金）に行われた激励会では、2年生たちの、先輩としての自覚とやる気が現れた表情、そして、先輩にリードされて頑張ろうとしている1年生たちの元気な姿が見られ、大変頼もしく感じられました。

大会の結果については、マチコミや新聞報道等でご覧いただいたと思いますが、柔道部の男子団体三連覇をはじめ、バレーボール準優勝、個人種目での全県大会出場者23人と、立派な成績を収めてくれました。今大会に出場する大きなねらいは、「現在の実力の理解と夏季総体に向けた目標設定をすること」ですから、全県大会出場が叶わなかった選手にとっても価値ある大会になったはずです。

大会会場には、たくさんの保護者の皆さんが応援に駆けつけてくださいました。経験が少なく、不安な気持ちで参加した選手たちにとっては大きな支えになりました。是非とも、お子さんの頑張りを認める言葉をかけていただき、今後の目標と具体的な取組について話題にさせていただきたいと思っています。

